

事務所地区消防・防災計画概要

(掲示用)

予防対策



防火・防災担当責任者（ ）

●点検業務

日常の火災予防

- ・火気管理
電気火災（タコ足配線、プラグの埃等の確認）
- ・スプリンクラー散水障害の確認

●管理業務

- ・収容人員の管理
- ・工事中の安全対策の樹立
- ・家具類等の転倒・落下・移動防止措置
- ・備蓄品の管理（食料は最低3日分）

- ・消防署への届出（消防設備設置時等）

●防火・防災教育

総合訓練前の2回他、人員変更時等

従業員が守るべき事項の周知

- ・避難経路の確保
- ・防火設備の維持
常時閉鎖式防火戸開放不可
- ・アルコール消毒液等の危険物の取扱方法

火災時の対応の周知

- ・防災センターへの連絡
（非常電話、内線111～115）
- ・消火器等による初期消火
- ・排煙口操作
- ・避難要領、避難経路の周知

地震時の対応の周知

- ・身の安全の確保
- ・出火時の初期消火
- ・一斉帰宅抑制
（震度5以上）

●消防・防災訓練

総合訓練 年2回（7、11月頃）、個別訓練は適時。

自衛消防対策

●自衛消防隊の編成



事務所地区隊長＜防火・防災管理者＞（福田 益司）連絡先内線117

事務所地区隊 6階

通報連絡班 [略称(通)]（北銀リース、北陸カード、ホクタテ）

消火班 [略称(消)]（ツヴァイ、ホクタテ）

避難誘導班 [略称(避)]（堤商事、スタッフサービス）

防護措置班 [略称(防)]（エムステージ、ホクタテ）

救護班 [略称(救)]（堤地所、北陸カード）

災害発生時の対応（火災、地震等が発生した時の対応）

●火災時

- ・(通) 防災センターへの出火・初期消火失敗等の連絡
- ・(消) 消火器・補助散水栓による消火活動
- ・(避) A・B階段への避難誘導後、避難完了連絡 ※エレベーターによる避難は行わせない
- ・(防) 排煙口操作（火災発生階・直上階・煙発生時）、防火戸閉鎖（防火区画の形成）
- ・(救) 負傷者の救護措置

●震災時

- ・身の安全の確保
- ・従業員（家族含む）の安否確認
- ・(避) エレベーター使用禁止の案内
- ・(防) 被害状況の確認・報告
- ・(救) 負傷者の初期救護、応急救護所への搬送

●受傷事故発生時

- ・防災センター・地区隊長への連絡
- ・(救) 負傷者の初期救護

●新型コロナウイルス

感染者発生時

- ・感染者の入館日時、利用した箇所等を確認の上、保健所並びにポルテ金沢まで連絡

事務所地区消防・防災計画概要

(掲示用)

予防対策



防火・防災担当責任者（ ）

●点検業務

日常の火災予防

- ・火気管理
電気火災（タコ足配線、プラグの埃等の確認）
- ・スプリンクラー散水障害の確認

●管理業務

- ・収容人員の管理
- ・工事中の安全対策の樹立
- ・家具類等の転倒・落下・移動防止措置
- ・備蓄品の管理（食料は最低3日分）

- ・消防署への届出（消防設備設置時等）

●防火・防災教育

総合訓練前の2回他、人員変更時等

従業員が守るべき事項の周知

- ・避難経路の確保
- ・防火設備の維持
常時閉鎖式防火戸開放不可
- ・アルコール消毒液等の危険物の取扱方法

火災時の対応の周知

- ・防災センターへの連絡
（非常電話、内線111～115）
- ・消火器等による初期消火
- ・排煙口操作
- ・避難要領、避難経路の周知

地震時の対応の周知

- ・身の安全の確保
- ・出火時の初期消火
- ・一斉帰宅抑制
（震度5以上）

●消防・防災訓練

総合訓練 年2回（7、11月頃）、個別訓練は適時。

自衛消防対策

●自衛消防隊の編成



事務所地区隊長＜防火・防災管理者＞（福田 益司）連絡先内線117

事務所地区隊 7階

- 通報連絡班 [略称(通)] (大樹生命)
- 消火班 [略称(消)] (大樹生命、ヒューマンワーク)
- 避難誘導班 [略称(避)] (大樹生命、クリヤマジャパン)
- 防護措置班 [略称(防)] (ネスレ日本、関包スチール)
- 救護班 [略称(救)] (岡野商事、大樹生命)

災害発生時の対応（火災、地震等が発生した時の対応）

●火災時

- ・(通) 防災センターへの出火・初期消火失敗等の連絡
- ・(消) 消火器・補助散水栓による消火活動
- ・(避) A・B階段への避難誘導後、避難完了連絡 ※エレベーターによる避難は行わせない
- ・(防) 排煙口操作（火災発生階・直上階・煙発生時）、防火戸閉鎖（防火区画の形成）
- ・(救) 負傷者の救護措置

●震災時

- ・身の安全の確保
- ・従業員（家族含む）の安否確認
- ・(避) エレベーター使用禁止の案内
- ・(防) 被害状況の確認・報告
- ・(救) 負傷者の初期救護、応急救護所への搬送

●受傷事故発生時

- ・防災センター・地区隊長への連絡
- ・(救) 負傷者の初期救護

●新型コロナウイルス

感染者発生時

- ・感染者の入館日時、利用した箇所等を確認の上、保健所並びにポルテ金沢まで連絡

事務所地区消防・防災計画概要

(掲示用)

予防対策



防火・防災担当責任者（ ）

●点検業務

日常の火災予防

- ・火気管理
電気火災（タコ足配線、プラグの埃等の確認）
- ・スプリンクラー散水障害の確認

●管理業務

- ・収容人員の管理
- ・工事中の安全対策の樹立
- ・家具類等の転倒・落下・移動防止措置
- ・備蓄品の管理（食料は最低3日分）

- ・消防署への届出（消防設備設置時等）

●防火・防災教育

総合訓練前の2回他、人員変更時等

従業員が守るべき事項の周知

- ・避難経路の確保
- ・防火設備の維持
常時閉鎖式防火戸開放不可
- ・アルコール消毒液等の危険物の取扱方法

火災時の対応の周知

- ・防災センターへの連絡（非常電話、内線111～115）
- ・消火器等による初期消火
- ・排煙口操作
- ・避難要領、避難経路の周知

地震時の対応の周知

- ・身の安全の確保
- ・出火時の初期消火
- ・一斉帰宅抑制（震度5以上）

●消防・防災訓練

総合訓練 年2回（7、11月頃）、個別訓練は適時。

自衛消防対策

●自衛消防隊の編成



事務所地区隊長＜防火・防災管理者＞（福田 益司）連絡先内線117

事務所地区隊 8階

通報連絡班 [略称(通)] (大樹生命)

消火班 [略称(消)] (アサヒファシリティズ)

避難誘導班 [略称(避)] (ネットワンシステムズ、ENEOS グローブ)

防護措置班 [略称(防)] (アシスト、大樹生命)

救護班 [略称(救)] (ENEOS グローブ、明鏡管理サービス)

災害発生時の対応（火災、地震等が発生した時の対応）

●火災時

- ・(通) 防災センターへの出火・初期消火失敗等の連絡
- ・(消) 消火器・補助散水栓による消火活動
- ・(避) A・B階段への避難誘導後、避難完了連絡 ※エレベーターによる避難は行わせない
- ・(防) 排煙口操作（火災発生階・直上階・煙発生時）、防火戸閉鎖（防火区画の形成）
- ・(救) 負傷者の救護措置

●震災時

- ・身の安全の確保
- ・従業員（家族含む）の安否確認
- ・(避) エレベーター使用禁止の案内
- ・(防) 被害状況の確認・報告
- ・(救) 負傷者の初期救護、応急救護所への搬送

●受傷事故発生時

- ・防災センター・地区隊長への連絡
- ・(救) 負傷者の初期救護

●新型コロナウイルス

感染者発生時

- ・感染者の入館日時、利用した箇所等を確認の上、保健所並びにポルテ金沢まで連絡

事務所地区消防・防災計画概要

(掲示用)

予防対策



防火・防災担当責任者（ ）

●点検業務

日常の火災予防

- ・火気管理
電気火災(タコ足配線、プラグの埃等の確認)
- ・スプリンクラー散水障害の確認

●管理業務

- ・収容人員の管理
- ・工事中の安全対策の樹立
- ・家具類等の転倒・落下・移動防止措置
- ・備蓄品の管理(食料は最低3日分)

- ・消防署への届出(消防設備設置時等)

●防火・防災教育

総合訓練前の2回他、人員変更時等

従業員が守るべき事項の周知

- ・避難経路の確保
- ・防火設備の維持
常時閉鎖式防火戸開放不可
- ・アルコール消毒液等の危険物の取扱方法

火災時の対応の周知

- ・防災センターへの連絡
(非常電話、内線111～115)
- ・消火器等による初期消火
- ・排煙口操作
- ・避難要領、避難経路の周知

地震時の対応の周知

- ・身の安全の確保
- ・出火時の初期消火
- ・一斉帰宅抑制
(震度5以上)

●消防・防災訓練

総合訓練 年2回(7、11月頃)、個別訓練は適時。

自衛消防対策



●自衛消防隊の編成

事務所地区隊長<防火・防災管理者>(福田 益司) 連絡先内線117

事務所地区隊 9階

通報連絡班 [略称(通)] (西松建設、アディーレ法律事務所)

消火班 [略称(消)] (ワールドインテック、アディーレ法律事務所)

避難誘導班 [略称(避)] (ワールドインテック、ツムラ)

防護措置班 [略称(防)] (日本ケイテム、西松建設)

救護班 [略称(救)] (ツムラ、北陸先端科学技術大学院大学)

災害発生時の対応(火災、地震等が発生した時の対応)

●火災時

- ・(通) 防災センターへの出火・初期消火失敗等の連絡
- ・(消) 消火器・補助散水栓による消火活動
- ・(避) A・B階段への避難誘導後、避難完了連絡 ※エレベーターによる避難は行わせない
- ・(防) 排煙口操作(火災発生階・直上階・煙発生時)、防火戸閉鎖(防火区画の形成)
- ・(救) 負傷者の救護措置

●震災時

- ・身の安全の確保
- ・従業員(家族含む)の安否確認
- ・(避) エレベーター使用禁止の案内
- ・(防) 被害状況の確認・報告
- ・(救) 負傷者の初期救護、応急救護所への搬送

●受傷事故発生時

- ・防災センター・地区隊長への連絡
- ・(救) 負傷者の初期救護

●新型コロナウイルス感染者発生時

- ・感染者の入館日時、利用した箇所等を確認の上、保健所並びにポルテ金沢まで連絡

事務所地区消防・防災計画概要

(掲示用)

予防対策



防火・防災担当責任者（ ）

●点検業務

日常の火災予防

- ・火気管理
電気火災（タコ足配線、プラグの埃等の確認）
- ・スプリンクラー散水障害の確認

●管理業務

- ・収容人員の管理
- ・工事中の安全対策の樹立
- ・家具類等の転倒・落下・移動防止措置
- ・備蓄品の管理（食料は最低3日分）

- ・消防署への届出（消防設備設置時等）

●防火・防災教育

総合訓練前の2回他、人員変更時等

従業員が守るべき事項の周知

- ・避難経路の確保
- ・防火設備の維持
常時閉鎖式防火戸開放不可
- ・アルコール消毒液等の危険物の取扱方法

火災時の対応の周知

- ・防災センターへの連絡
（非常電話、内線111～115）
- ・消火器等による初期消火
- ・排煙口操作
- ・避難要領、避難経路の周知

地震時の対応の周知

- ・身の安全の確保
- ・出火時の初期消火
- ・一斉帰宅抑制
（震度5以上）

●消防・防災訓練

総合訓練 年2回（7、11月頃）、個別訓練は適時。

自衛消防対策

●自衛消防隊の編成



事務所地区隊長＜防火・防災管理者＞（福田 益司）連絡先内線117

事務所地区隊 10階

通報連絡班 [略称(通)] (NTT・TCリース、扶桑電通)

消火班 [略称(消)] (NTT・TCリース、EY新日本有限責任監査法人)

避難誘導班 [略称(避)] (NTT・TCリース、テクノプロ)

防護措置班 [略称(防)] (NTT・TCリース、EY新日本有限責任監査法人)

救護班 [略称(救)] (NTT・TCリース、テクノプロ)

災害発生時の対応（火災、地震等が発生した時の対応）

●火災時

- ・(通) 防災センターへの出火・初期消火失敗等の連絡
- ・(消) 消火器・補助散水栓による消火活動
- ・(避) A・B階段への避難誘導後、避難完了連絡 ※エレベーターによる避難は行わせない
- ・(防) 排煙口操作（火災発生階・直上階・煙発生時）、防火戸閉鎖（防火区画の形成）
- ・(救) 負傷者の救護措置

●震災時

- ・身の安全の確保
- ・従業員（家族含む）の安否確認
- ・(避) エレベーター使用禁止の案内
- ・(防) 被害状況の確認・報告
- ・(救) 負傷者の初期救護、応急救護所への搬送

●受傷事故発生時

- ・防災センター・地区隊長への連絡
- ・(救) 負傷者の初期救護

●新型コロナウイルス

感染者発生時

- ・感染者の入館日時、利用した箇所等を確認の上、保健所並びにポルテ金沢まで連絡

事務所地区消防・防災計画概要

(掲示用)

予防対策



防火・防災担当責任者（ ）

●点検業務

日常の火災予防

- ・火気管理
電気火災（タコ足配線、プラグの埃等の確認）
- ・スプリンクラー散水障害の確認

●管理業務

- ・収容人員の管理
- ・工事中の安全対策の樹立
- ・家具類等の転倒・落下・移動防止措置
- ・備蓄品の管理（食料は最低3日分）

- ・消防署への届出（消防設備設置時等）

●防火・防災教育

総合訓練前の2回他、人員変更時等

従業員が守るべき事項の周知

- ・避難経路の確保
- ・防火設備の維持
常時閉鎖式防火戸開放不可
- ・アルコール消毒液等の危険物の取扱方法

火災時の対応の周知

- ・防災センターへの連絡
（非常電話、内線111～115）
- ・消火器等による初期消火
- ・排煙口操作
- ・避難要領、避難経路の周知

地震時の対応の周知

- ・身の安全の確保
- ・出火時の初期消火
- ・一斉帰宅抑制
（震度5以上）

●消防・防災訓練

総合訓練 年2回（7、11月頃）、個別訓練は適時。

自衛消防対策

●自衛消防隊の編成



事務所地区隊長＜防火・防災管理者＞（福田 益司）連絡先内線117

事務所地区隊 11階

通報連絡班〔略称(通)〕（シャンデール）

消火班〔略称(消)〕（バイオトロニックジャパン、シャンデール）

避難誘導班〔略称(避)〕（リクルートキャリアコンサルティング、ハットリ）

防護措置班〔略称(防)〕（バイオトロニックジャパン、シャンデール）

救護班〔略称(救)〕（ハットリ、シャンデール）

災害発生時の対応（火災、地震等が発生した時の対応）

●火災時

- ・(通) 防災センターへの出火・初期消火失敗等の連絡
- ・(消) 消火器・補助散水栓による消火活動
- ・(避) A・B階段への避難誘導後、避難完了連絡 ※エレベーターによる避難は行わせない
- ・(防) 排煙口操作（火災発生階・直上階・煙発生時）、防火戸閉鎖（防火区画の形成）
- ・(救) 負傷者の救護措置

●震災時

- ・身の安全の確保
- ・従業員（家族含む）の安否確認
- ・(避) エレベーター使用禁止の案内
- ・(防) 被害状況の確認・報告
- ・(救) 負傷者の初期救護、応急救護所への搬送

●受傷事故発生時

- ・防災センター・地区隊長への連絡
- ・(救) 負傷者の初期救護

●新型コロナウイルス

感染者発生時

- ・感染者の入館日時、利用した箇所等を確認の上、保健所並びにポルテ金沢まで連絡

事務所地区消防・防災計画概要

(掲示用)

予防対策



防火・防災担当責任者（ ）

●点検業務

日常の火災予防

- ・火気管理
電気火災（タコ足配線、プラグの埃等の確認）
- ・スプリンクラー散水障害の確認

●管理業務

- ・収容人員の管理
- ・工事中の安全対策の樹立
- ・家具類等の転倒・落下・移動防止措置
- ・備蓄品の管理（食料は最低3日分）

- ・消防署への届出（消防設備設置時等）

●防火・防災教育

総合訓練前の2回他、人員変更時等

従業員が守るべき事項の周知

- ・避難経路の確保
- ・防火設備の維持
常時閉鎖式防火戸開放不可
- ・アルコール消毒液等の危険物の取扱方法

火災時の対応の周知

- ・防災センターへの連絡
（非常電話、内線111～115）
- ・消火器等による初期消火
- ・排煙口操作
- ・避難要領、避難経路の周知

地震時の対応の周知

- ・身の安全の確保
- ・出火時の初期消火
- ・一斉帰宅抑制
（震度5以上）

●消防・防災訓練

総合訓練 年2回（7、11月頃）、個別訓練は適時。

自衛消防対策

●自衛消防隊の編成



事務所地区隊長＜防火・防災管理者＞（福田 益司）連絡先内線117

事務所地区隊 12階

通報連絡班 [略称(通)] (GENOVA、PGIMジャパン)

消火班 [略称(消)] (IMC池袋、三機工業)

避難誘導班 [略称(避)] (アスパーク、ヒトコミュニケーションズ)

防護措置班 [略称(防)] (エース、ACN不動産)

救護班 [略称(救)] (アスパーク、ヒトコミュニケーションズ)

災害発生時の対応（火災、地震等が発生した時の対応）

●火災時

- ・(通) 防災センターへの出火・初期消火失敗等の連絡
- ・(消) 消火器・補助散水栓による消火活動
- ・(避) A・B階段への避難誘導後、避難完了連絡 ※エレベーターによる避難は行わせない
- ・(防) 排煙口操作（火災発生階・直上階・煙発生時）、防火戸閉鎖（防火区画の形成）
- ・(救) 負傷者の救護措置

●震災時

- ・身の安全の確保
- ・従業員（家族含む）の安否確認
- ・(避) エレベーター使用禁止の案内
- ・(防) 被害状況の確認・報告
- ・(救) 負傷者の初期救護、応急救護所への搬送

●受傷事故発生時

- ・防災センター・地区隊長への連絡
- ・(救) 負傷者の初期救護

●新型コロナウイルス

感染者発生時

- ・感染者の入館日時、利用した箇所等を確認の上、保健所並びにポルテ金沢まで連絡

事務所地区消防・防災計画概要

(掲示用)

予防対策



防火・防災担当責任者（ ）

●点検業務

日常の火災予防

- ・火気管理
電気火災（タコ足配線、プラグの埃等の確認）
- ・スプリンクラー散水障害の確認

●管理業務

- ・収容人員の管理
- ・工事中の安全対策の樹立
- ・家具類等の転倒・落下・移動防止措置
- ・備蓄品の管理（食料は最低3日分）

- ・消防署への届出（消防設備設置時等）

●防火・防災教育

総合訓練前の2回他、人員変更時等

従業員が守るべき事項の周知

- ・避難経路の確保
- ・防火設備の維持
常時閉鎖式防火戸開放不可
- ・アルコール消毒液等の危険物の取扱方法

火災時の対応の周知

- ・防災センターへの連絡
（非常電話、内線111～115）
- ・消火器等による初期消火
- ・排煙口操作
- ・避難要領、避難経路の周知

地震時の対応の周知

- ・身の安全の確保
- ・出火時の初期消火
- ・一斉帰宅抑制
（震度5以上）

●消防・防災訓練

総合訓練 年2回（7、11月頃）、個別訓練は適時。

自衛消防対策

●自衛消防隊の編成



事務所地区隊長＜防火・防災管理者＞（福田 益司）連絡先内線117

事務所地区隊 13階

- 通報連絡班 [略称(通)] ()
- 消火班 [略称(消)] ()
- 避難誘導班 [略称(避)] ()
- 防護措置班 [略称(防)] ()
- 救護班 [略称(救)] ()

災害発生時の対応（火災、地震等が発生した時の対応）

●火災時

- ・(通) 防災センターへの出火・初期消火失敗等の連絡
- ・(消) 消火器・補助散水栓による消火活動
- ・(避) A・B階段への避難誘導後、避難完了連絡 ※エレベーターによる避難は行わせない
- ・(防) 排煙口操作（火災発生階・直上階・煙発生時）、防火戸閉鎖（防火区画の形成）
- ・(救) 負傷者の救護措置

●震災時

- ・身の安全の確保
- ・従業員（家族含む）の安否確認
- ・(避) エレベーター使用禁止の案内
- ・(防) 被害状況の確認・報告
- ・(救) 負傷者の初期救護、応急救護所への搬送

●受傷事故発生時

- ・防災センター・地区隊長への連絡
- ・(救) 負傷者の初期救護

●新型コロナウイルス

感染者発生時

- ・感染者の入館日時、利用した箇所等を確認の上、保健所並びにポルテ金沢まで連絡

事務所地区消防・防災計画概要

(掲示用)

予防対策



防火・防災担当責任者（ ）

●点検業務

日常の火災予防

- ・火気管理
電気火災（タコ足配線、プラグの埃等の確認）
- ・スプリンクラー散水障害の確認

●管理業務

- ・収容人員の管理
- ・工事中の安全対策の樹立
- ・家具類等の転倒・落下・移動防止措置
- ・備蓄品の管理（食料は最低3日分）

- ・消防署への届出（消防設備設置時等）

●防火・防災教育

総合訓練前の2回他、人員変更時等

従業員が守るべき事項の周知

- ・避難経路の確保
- ・防火設備の維持
常時閉鎖式防火戸開放不可
- ・アルコール消毒液等の危険物の取扱方法

火災時の対応の周知

- ・防災センターへの連絡
（非常電話、内線111～115）
- ・消火器等による初期消火
- ・排煙口操作
- ・避難要領、避難経路の周知

地震時の対応の周知

- ・身の安全の確保
- ・出火時の初期消火
- ・一斉帰宅抑制
（震度5以上）

●消防・防災訓練

総合訓練 年2回（7、11月頃）、個別訓練は適時。

自衛消防対策

●自衛消防隊の編成



事務所地区隊長＜防火・防災管理者＞（福田 益司）連絡先内線117

事務所地区隊 14階

通報連絡班〔略称(通)〕（NX 商事）

消火班〔略称(消)〕（ENEOS、キッコーマン食品・ソイフーズ）

避難誘導班〔略称(避)〕（NX 商事、ECC）

防護措置班〔略称(防)〕（システムサポート、キッコーマン食品・ソイフーズ）

救護班〔略称(救)〕（NX 商事、三菱 HC ビジネスリース）

災害発生時の対応（火災、地震等が発生した時の対応）

●火災時

- ・(通) 防災センターへの出火・初期消火失敗等の連絡
- ・(消) 消火器・補助散水栓による消火活動
- ・(避) A・B階段への避難誘導後、避難完了連絡 ※エレベーターによる避難は行わせない
- ・(防) 排煙口操作（火災発生階・直上階・煙発生時）、防火戸閉鎖（防火区画の形成）
- ・(救) 負傷者の救護措置

●震災時

- ・身の安全の確保
- ・従業員（家族含む）の安否確認
- ・(避) エレベーター使用禁止の案内
- ・(防) 被害状況の確認・報告
- ・(救) 負傷者の初期救護、応急救護所への搬送

●受傷事故発生時

- ・防災センター・地区隊長への連絡
- ・(救) 負傷者の初期救護

●新型コロナウイルス

感染者発生時

- ・感染者の入館日時、利用した箇所等を確認の上、保健所並びにポルテ金沢まで連絡